

ながおかししょうがいしゃせいかつじったいちょうさ 長岡市障害者生活実態調査

ながおかし れいわ **ねん** がつ **だい** **き** ながおかししょうがいしゃきほんけいかく しょうがいふくしけいかく
長岡市では、令和 **6** 年 3 月に「第 **7** 期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画
だい **き** しょうがいふくしけいかく
第 **3** 期障害児福祉計画」をつくり、障害者施策を進めてきましたが、来年度、
けいかく みなお おこな
計画の見直しを行います。

みなお き そしりょう ながおかししょうがいしゃせいかつじったいちょうさ
この見直しにあたり、基礎資料とするため、「長岡市障害者生活実態調査」を
おこな
行います。

ちょうさひょう さいいじょう さいみまん しんたいしょうがいしゃてちょう も かた おく
この調査票は、18 歳以上 65 歳未満で身体障害者手帳をお持ちの方にお送
りいたしました。

こんかい ちょうさ しょう こじんじょうほう ながおかしこじんじょうほう ほ ごじょうれい もと できせい
今回の調査で使用した個人情報 は、長岡市個人情報保護条例に基づく適正
と あつか おこな
な取り扱いを行います。

ちょうさひょう むきめい ちょうさけつ か けいかく みなお
また、調査票は無記名となっており、調査結果は、計画の見直しのためだけ
りょう ちょうさもくてきがい もち
に利用するもので、調査目的以外に用いることはありません。

みなさま いけん ようぼう ながおかし ふくししきく い たいせつ ちょうさ
皆様のご意見やご要望を長岡市の福祉施策に生かすための大切な調査です。
かいどう にんい さいりやく ねが
回答は任意となりますが、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

れいわ **ねん** がつ ちょう おか し
令和 **7** 年 **9** 月 長 岡 市

きにゅう ご記入にあたって

- ちょうさひょう なか しょうがい ほんにん
・ 調査票の中の「あなた」とは、障害のあるご本人のことです。
- ほんにん きにゅう かいどう むずか ばあい かぞく かた ほんにん かんが
・ ご本人が記入もしくは回答の難しい場合は、ご家族の方などが ご本人のお考
えやお気持ちを記入してください。
- れいわ **ねん** がつ にちげんざい じょうきょう こた
・ 令和 **7** 年 8 月 1 日現在の状況 についてお答えください。

ちょうさひょう ちやくせつきにゅう どうふう へんしんようふうとう い ゆうそう
調査票に直接記入し、同封の返信用封筒に入れて、郵送してください。

ふうとう きって ひつよう じゅうしょ なまえ か ひつよう
封筒には、切手をはる必要も、住所・名前を書く必要もありません。

かいどうきげん **が** **がつ** **にち** **ようび**
■回答期限： **10** 月 日 (**曜日**) まで

<問い合わせ先>

ながおかしふくしほけんぶ
長岡市福祉保健部

ふくしか
福祉課

じゅう しょ 〒940-8501 ながおかしおおてどおり ちょうめ ばんち
住 所 長岡市大手通 1 丁目 4 番地 10

でん わ (0258) 39 - **2218** (直 通)
電 話

ファックス (0258) 39 - **2256**

でんし
電子メール fukushika@city.nagaoka.lg.jp

とい 問 1	あなたの ^{ねんれい} 年齢はどれにあてはまりますか。 あてはまる ^{ばんごう} 番号に <u>1</u> つだけ○をつけてください。
-----------	--

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1. 10 ^{さいだい} 歳代 | 2. 20 ^{さいだい} 歳代 | 3. 30 ^{さいだい} 歳代 |
| 4. 40 ^{さいだい} 歳代 | 5. 50 ^{さいだい} 歳代 | 6. 60 ^{さいだい} 歳代 |

とい 問 2	あなたの ^{しょうがい} 障害の ^{じょうたい} 状態について、(1)、(2)の ^{とい} 問に ^{こた} お答えください。
-----------	--

(1)	あなたの ^{しょうがい} 障害の ^{しゅるい} 種類は次のどれですか。 あてはまる ^{ばんごう} 番号 <u>すべて</u> に○をつけてください。
-----	--

1. 視^{しかく}覚^{しょうがい}障 害
2. 聴^{ちようかく}覚^{へいこう}・平^{へい}衡^{こう}機^き能^{のう}障 害
3. 音^{おんせい}声^{げんご}・言^{げんご}語^ご・そ^きし^{のう}ゃ^{しょうがい}く^き機^{のう}能^{しょうがい}障 害
4. 肢^{したい}体^{ふじ}不^{じゆう}自^う由^う
5. 内^{ない}部^ぶ障^{しょうがい}害^{ない} (内^{ない}臓^{ぞう}や呼^{こきゅう}吸^う器^き系^{けい}な^{しょうがい}どの障 害)
6. そ^たの^た他^た ()

(2)	あなたの ^{しんたい} 身 ^{しょうがい} 体 ^い 障 ^い 害 ^{しや} 者 ^{てちよう} 手 ^{そうごう} 帳 ^{とうきゆう} の ^{なんきゆう} 総 ^{なんきゆう} 合 ^{なんきゆう} 等 ^{なんきゆう} 級 ^{なんきゆう} は ^{なんきゆう} 何 ^{なんきゆう} 級 ^{なんきゆう} です ^{なんきゆう} か。 あてはまる ^{ばんごう} 番号に <u>1</u> つだけ○をつけてください。
-----	---

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1. 1 ^{きゆう} 級 | 2. 2 ^{きゆう} 級 | 3. 3 ^{きゆう} 級 |
| 4. 4 ^{きゆう} 級 | 5. 5 ^{きゆう} 級 | 6. 6 ^{きゆう} 級 |

とい 問 3	あなたは ^{しんたい} 身 ^{しょうがい} 体 ^い 障 ^い 害 ^{しや} 者 ^{てちよう} 手 ^{そうごう} 帳 ^{とうきゆう} のほかに ^{しょうがい} 障 ^い 害 ^{しや} 者 ^{てちよう} 手 ^{そうごう} 帳 ^{とうきゆう} の ^{こうふ} 交 ^{こう} 付 ^ふ を ^{こう} 受 ^{こう} け ^{こう} て ^{こう} い ^{こう} ま ^{こう} す ^{こう} か。 あてはまる ^{ばんごう} 番号 <u>すべて</u> に○をつけてください。
-----------	--

1. 療^{りよう}育^{いく}手^{てちよう}帳^{てちよう}
2. 精^{せい}神^{しん}障^{しょうがい}害^い者^{しや}保^ほ健^{けん}福^ふ祉^{してちよう}手^{てちよう}帳^{てちよう}
3. ほ^{でちよう}か^もの^も手^{てちよう}帳^もは^も持^もっ^もて^もい^もな^もい

とい 問 4	あなたは、 ^{しんだんとう} 次 ^う の ^う 診 ^{しんだんとう} 断 ^う 等 ^う を ^う 受 ^{しんだんとう} け ^う た ^う こ ^う と ^う が ^う あ ^う り ^う ま ^う す ^う か。 あてはまる ^{ばんごう} 番号 <u>すべて</u> に○をつけてください。
-----------	---

- | | | |
|---|--|---|
| 1. 強 ^{きよう} 度 ^ど 行 ^{こう} 動 ^{とう} 障 ^{しょうがい} 害 ^い | 2. 高 ^{こう} 次 ^じ 脳 ^{のう} 機 ^き 能 ^{のう} 障 ^{しょうがい} 害 ^い | 3. 医 ^い 療 ^{りよう} 的 ^{てき} ケ ^け ア |
| 4. 難 ^{なん} 病 ^{びよう} (指 ^{して} 定 ^い 難 ^{なん} 病 ^{びよう}) | 5. 発 ^{はつ} 達 ^{たつ} 障 ^{しょうがい} 害 ^い | |
| 6. 1 から 5 の ^{しんだんとう} 診 ^う 断 ^う 等 ^う は ^う 受 ^{しんだんとう} け ^う た ^う こ ^う と ^う が ^う な ^う い | | |

問 9	すべての方にお聞きします。 あなたは現在の同居者を変えたいですか。どちらか1つの番号に○をつけてください。(現在ひとり暮らしの方で、今後誰かと同居したいと考えている場合は、「1. 現在の同居者を変えたい」に○をつけてください。)
------------	--

1. 現在の同居者を変えたい → 問 10
2. 現在の同居者を変えたくない → 問 11

問 10	問 9 で、「1. 現在の同居者を変えたい」と答えた方にお聞きします。 あなたは今後、だれと暮らしたいですか。 最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
-------------	---

1. 自分ひとりで暮らしたい
2. 家族と暮らしたい
3. その他 ()

問 11	すべての方にお聞きします。 あなたは現在、平日の昼間、主にどこで過ごしていますか。 あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
-------------	---

1. 自宅
2. 学校
3. 会社などの勤め先
4. 障害者通所施設
5. グループホーム
6. その他 ()

問 12	すべての方にお聞きします。 今後の昼間の過ごし方について、(1)、(2)の問にお答えください。
-------------	---

(1)	あなたは今後、平日の昼間、主にどこで過ごしたいですか。 最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
------------	--

1. 自宅
2. 学校
3. 会社などの勤め先
4. 障害者通所施設
5. グループホーム
6. 障害者入所施設
7. その他 ()

(2)	あなたは今後、昼間どのようなサービスや支援が必要ですか。 あてはまる番号すべてに○をつけてください。
-----	---

サービスや支援 自宅や外出先で利用する	1	ホームヘルパーに入浴や排せつなどの身体介護をしてもらいたい
	2	ホームヘルパーに掃除・洗濯・調理・買い物などの家事を支援してもらいたい
	3	で出かけるときに、ガイドヘルパーに付き添ってもらいたい
	4	自宅で訪問入浴サービスを利用したい
サービスや支援 施設などに通って利用する	5	介護をしてくれる家族などが病気や用事があるときや休養のため、短期間、施設に入所したい
	6	施設に通って、生活するための訓練を受けたい
	7	介護が必要なので、施設に通って、入浴や排せつ、食事の介護などを受けたい
	8	将来就職したいので、施設に通って、技術や知識を身につけたい
	9	障害者施設などに通って、簡単な作業をしたり、社会との交流をしたい
	10	社会福祉センターなどに通って、レクリエーションや創作的活動などをしたい
11		サービスや支援は必要ない

問い 問13	すべての方にお聞きします。 あなたは現在、音楽や映画、絵画などの芸術・文化活動をしたり、見たり、聴いたりしていますか（趣味を含む）。 あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. している
2. したいと思うが、していない
3. したいと思わない

とい 問14	すべての方にお聞きします。 あなたは現在、スポーツをしていますか。 どちらか1つの番号に○をつけてください。
-------------------	---

1. している → 問15 へ
2. していない → 問16 へ

とい 問15	問14で、「1. している」と答えた方にお聞きします。 あなたは現在、どのくらいスポーツをしていますか。 あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
-------------------	--

1. ほぼ毎日 2. 週に2～3回 3. 週に1回
4. 月に2～3回 5. 月に1回 6. 年に数回

とい 問16	問14で、「2. していない」と答えた方にお聞きします。 あなたは機会があれば、スポーツをしたいと思いますか。 どちらか1つの番号に○をつけてください。
-------------------	---

1. したいと思う
2. したいと思わない

とい 問17	すべての方にお聞きします。 あなたは現在、就労していますか。 あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
-------------------	--

1. 1年以上継続して就労している → 問18 へ
2. 過去1年の間に、就労した → 問19 へ
3. 就労していないが、障害者施設等へ通所している → 問23 へ
4. 就労していないし、障害者施設等へも通所していない → 問22 へ

問21	問17で、「1. 1年以上継続して就労している」または「2. 過去1年の間に、就労した」と答えた方にお聞きします。 仕事をする上で困っていることはありますか。 あてはまる番号すべてに○をつけてください。
------------	--

1. 正社員として雇ってもらえない
2. 給料や賃金が少ない
3. 仕事の内容が自分に合わない
4. 仕事の時間が長すぎる
5. 通勤が不便
6. 職場の人の理解がない
7. 職場に相談できる人がいない
8. 職場の人とコミュニケーションが取れない
9. トイレなどの設備がバリアフリー化されていない
10. その他（
11. 特に困っていない

→ 問26へ

問22	問17で、「4. 就労していないし、障害者施設等へも通所していない」と答えた方にお聞きします。 過去に職業訓練系の障害福祉サービスを利用したことはありますか。 あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
------------	---

1. 利用したことはあるが、現在は利用していない
2. 利用しようと考え、体験通所をしたが、実際に利用にいたらなかった
3. 利用しようと考えたことはあるが、特に行動していない
4. 利用しようと考えたことはない

→ 問23へ

とい 問 25	問23で、「2. 就労したいができない」または「3. 就労したくない」と答えた方にお聞きします。 就労したいができない、またはしたくない理由は何ですか。 最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
---------------------------	---

1. 希望の職種がないから
2. 通勤手段がない、通勤が困難だから
3. 給料や賃金が安いから
4. 職場環境が悪いから
5. 家庭の事情（家事、結婚、育児、就学など）があるから
6. 働く必要がないから
7. 働く自信がないから（年齢や体力的な理由を含む）
8. 障害が重いから
9. その他（ ）

とい 問 26	すべての方にお聞きします。 就労するために必要なことは何だと思えますか。 最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
---------------------------	---

1. ハローワークなどの職業訓練
2. 職業相談・職業紹介
3. 職場への送迎、通勤費用の助成
4. 自分の能力に合った仕事や勤務体制
5. 職場の人の理解、手助けが得られる環境
6. 会社内の設備のバリアフリー化
7. 障害者施設での職業訓練
8. その他（ ）

とい 問 27	すべての方にお聞きします。 あなたは現在、入院や通院をしていますか。 あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
---------------------------	---

- | | | |
|----------------|---|--------------------|
| 1. 通院している | → | とい
問28 へ |
| 2. 入院している | } | → |
| 3. 入院も通院もしていない | | |

問28	問27で、「1. 通院している」と答えた方にお聞きします。 あなたは現在、どのくらい医療機関に通院していますか。 あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. ほぼ毎日
2. 週に2～3回
3. 週に1回
4. 月に2～3回
5. 月に1回
6. 年に数回
7. 不定期

問29	すべての方にお聞きします。 あなたは現在、どのくらい外出していますか。 あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。 ※ここでいう外出とは、現在暮らしている場所から外に出ることです。

1. ほぼ毎日
2. 週に2～3回
3. 週に1回
4. 月に2～3回
5. 月に1回
6. 年に数回
7. まったく外出しない

問30	すべての方にお聞きします。 外出するときに困っていることはありますか。 あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. バスや電車が乗ることができない
2. 交通手段がない
3. 交通手段の運賃が高い
4. 段差解消などのバリアフリー化がされていない
5. 発作、パニック、突然のハプニング等があり不安
6. 利用したい施設が送迎サービスをしていない
7. 外出する際に介助してくれる人がいない
8. 他人の目が気になる
9. 他人に気兼ねなく使える外出手段がない
10. 手話通訳者などがいないと、意思疎通ができない
11. その他 ()
12. 特に困っていない

★ 次の表 をご覧になってから、後の質問にお答えください。

そうだんまどぐち 相談窓口	ないよう 内容
しょうがいしゃそうだんしえん 障害者相談支援センター そうだんしえん 相談支援センターふかさわ分室サンスマイル しょうがいしゃしえん 障害者支援センターあさひ こしじ 越路ハイム地域生活支援センター そうだんしえん 相談支援センターふかさわ しょうがいしゃそうだんしえん 障害者相談支援センターとちお	ちいき 地域における生活の中でのさまざま しょうがいしゃしえん な相談や福祉サービスの紹介 てつづ や手続きの手伝いなどを行います。
しょうがいしゃちいきせいけつしえん 障害者地域生活支援センター ながおかりょういくえん 長岡療育園	せいけつぜんぱん 生活全般に関する相談を受け、 じょげん 助言や福祉サービス等の情報 ていきよう 提供を行います。
しょうがいしゃしゅうぎよう 障害者就業・生活支援センター しょうがいしゃしゅうぎよう 障害者就業・生活支援センターこしじ	しゅうろうめんぜんぱん 就労面全般にわたる支援や日常 せいけつじよう 生活上の支援を行います。
しんたいしょうがいしゃそうだんしん 身体障害者相談員・知的障害者相談員	いりよう 医療、補助具、生活、身の上、税金 などの相談を受けます。

とい 問31	すべての方にお聞きします。 あなたは上記のような相談窓口があることを知っていましたか。 どちらか1つの番号に○をつけてください。
-----------	---

1. 知っていた → 問32へ
2. 知らなかった → 問34へ

とい 問32	問31で、「1. 知っていた」と答えた方にお聞きします。 あなたは、困ったことや悩みごとを上記のような相談窓口にご相談したことがありますか。最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
-----------	--

1. 相談したことがある → 問34へ
2. 相談したが断られた → 問34へ
3. 相談したことがない → 問33へ

とい 問33	問32で、「2. 相談したことがない」と答えた方にお聞きします。 相談したことがない理由は何ですか。 最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
-------------------	---

1. 相談窓口の場所や電話番号を知らない
2. 相談窓口の場所が遠くて行きにくい
3. 相談窓口で相談したことを周囲に知られてしまうことが心配
4. 相談窓口の職員が信用できない
5. 相談することがない
6. その他 ()

とい 問34	すべての方にお聞きします。 あなたが、災害が発生したときに困ることや心配なことは何ですか。 最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
-------------------	--

1. 避難場所を知らない
2. 避難場所まで行けない
3. 緊急時に助けてくれる人がいない
4. 緊急時に情報を得る手段がない
5. 避難場所で必要なケアが受けられるか不安
(生活上の介助や医療・服薬など)
6. その他 ()

とい 問35	すべての方にお聞きします。 あなたは、日常生活の中で、次の方法で情報を入手していますか。 入手している方は、あてはまる番号すべてに○をつけてください。
-------------------	---

1. テレビ
2. ラジオ
3. 新聞
4. 市政だより
5. インターネット
6. その他 ()

とい 問36	すべての方にお聞きします。 あなたは、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」という法律があることを知っていますか。 どちらか1つの番号に○をつけてください。
-------------------	--

1. 知っている
2. 知らなかった

とい 問37	すべての方にお聞きします。 あなたは、過去3年の間に、障害を理由として差別されたと感じた場面はありましたか。 あてはまる番号すべてに○をつけてください。 ※障害者差別をなくすため、①不当な差別的取扱いの禁止、②合理的配慮の提供が法律で定められています。 ①不当な差別的取扱いの禁止 …障害を理由にサービスの提供等を拒否、制限すること ②合理的配慮 …障害のある人が困っているときに、支援側の負担になりすぎない範囲で配慮をすること
-------------------	--

1. 公共施設を利用する場面
2. 交通機関を利用する場面
3. 情報の取得や利用・意思疎通の場面
4. 買い物・外食の場面
5. 医療に関する場面
6. 教育に関する場面
7. 文化活動に関する場面
8. 雇用に関する場面
9. 婚姻・出産・子育ての場面
10. その他（
11. 差別を感じたことはない → 問40へ

} → とい
問38へ

1. 相手に直接伝えた
2. 家族や友人など、身近な人に相談した
3. 公的機関に相談した
4. 誰にも言わなかった

1. 福祉教育を充実させる
2. 講習会や学習会などを開催する
3. 施設や設備のバリアフリー化をさらに進める
4. 福祉サービスをさらに充実させる
5. 行政機関における配慮をさらに進める
6. 民間事業所における配慮をさらに進める
7. 教育における配慮をさらに進める
8. イベントなどへ参加しやすいよう配慮する
9. 障害者雇用をさらに進める
10. その他（ ）

とい
問40

すべての方にお聞きします。

障害がある人が社会生活を営む上で最も必要と考えるものは何ですか。最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 社会的な理解の促進
2. 保険・医療の充実
3. 雇用促進と就労支援
4. 経済的な支援
5. 余暇活動の充実
6. 生活環境の整備
7. 障害福祉サービスの充実
8. その他（ ）

○ 障害者施策に関して、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。